

平成 13 年 12 月 25 日
株式会社 あさひ銀行

住宅ローン証券化の実施について

あさひ銀行（頭取 梁瀬行雄）では、下記のとおり、12 月 21 日（金）に、住宅ローンの証券化を実施しましたのでお知らせいたします。

記

1. 証券化の概要

発行額 ; 約 1,500 億円

主幹事 ; ドイツ証券

格付 ; ムーディーズより取得（1,400 億円（全体の約 9 割）が Aaa 格）

2. 本件実施の狙い

- (1) 住宅ローンについては、当行の中核ビジネスとして、その残高は順調に増加しており、住宅金融公庫の民営化等により今後、一層の増加が見込まれています。
- (2) 一方、ROA の向上・役務収益の増強など、財務戦略上からは流動化・証券化によるオフバランス化は必須の課題であり、数年前から流動化のための基礎的なデータベース（キャッシュフロー、属性等）の蓄積・分析等に努めておりました。
- (3) 本年 2 月に、第一回債 300 億円を発行後、継続的、機動的に証券化を実施できる仕組みを整え、今回の大型起債を実施いたしました。

3. 今後の方針

- (1) 当行のリテール分野へ経営資源を集中する中で、その資産、資金効率を高めることは、極めて重要であり、住宅ローンの流動化・証券化は継続的に実施していく方針であり、当行「変革の 180 日」プログラムの具体的な施策として実行してまいります。
- (2) 今回は、機関投資家向けの商品ですが、多様化する資産運用ニーズに応えるため、個人向けの商品を提供していくことも検討しています。

以 上

スキーム図

